

令和2年9月1日

消 防 庁

令和2年度「救急の日」及び「救急医療週間」

- 「救急の日」及び「救急医療週間」は、救急業務及び救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的に、昭和57年に定められ、以来、9月9日を「救急の日」、この日を含む一週間（日曜日から土曜日まで）を「救急医療週間」としています。
- 期間中、全国各地において、消防庁、厚生労働省、都道府県、市町村、全国消防長会、公益社団法人日本医師会、一般社団法人日本救急医学会、その他関係機関の協力により、各種行事が開催されます。
- 今年度の行事等の実施に当たっては、現下の新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、実技や実演などの対面、集合を伴うものについては、人数を制限する、延期を検討するなど、感染拡大の防止に留意した上で、地域の実情に応じた対応をとるよう関係機関に求めています。
- 消防庁では、9月9日に「救急功労者表彰式」の開催を予定しております。また、救急医療週間には、「電車の中吊り広告」を活用した普及啓発を行います。

[参考]

- ・救 急 の 日 … 9月9日（水）
- ・救 急 医 療 週 間 … 9月6日（日）～9月12日（土）
- ・救 急 功 労 者 表 彰 … 9月9日（水）13時30分～13時50分（予定）
KKRホテル東京11階「孔雀の間」
- ・電車の中吊り広告 … 9月7日（月）～9月13日（日）
JR東日本湘南新宿ライン・上野東京ライン



【連絡先】消防庁救急企画室

担当：神谷、増田、富樫、黒田

TEL：03-5253-7529（直通） FAX：03-5253-7532

令和2年度「救急の日」及び「救急医療週間」

1 趣旨

「救急の日」及び「救急医療週間」は、救急業務及び救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的に、昭和57年に定められ、以来、9月9日を「救急の日」、この日を含む一週間（日曜日から土曜日まで）を「救急医療週間」としています。

期間中、全国各地において、消防庁、厚生労働省、都道府県、市町村、全国消防長会、公益社団法人日本医師会、一般社団法人日本救急医学会、その他関係機関の協力により、各種行事が開催されます。

2 令和2年度の日程

「救急の日」 9月9日（水）

「救急医療週間」 9月6日（日）～9月12日（土）

3 消防庁の実施行事等

（1） 救急功労者表彰式

平素から救急業務の推進に貢献し、社会公共の福祉の増進に顕著な功績があった個人及び団体を表彰するもので、総務大臣表彰は、個人表彰14名及び団体表彰2団体で、消防庁長官表彰は、個人表彰17名となっています。

① 日 時 9月9日（水）13時30分～13時50分（予定）

② 場 所 KKRホテル東京11階「孔雀の間」
東京都千代田区大手町1丁目4番1号

③ 受賞者名簿 別紙のとおり

（2） 「救急の日」及び「救急医療週間」の普及啓発

電車の中吊り広告を活用した普及啓発

① 期 間 9月7日（月）～9月13日（日）

② 場 所 JR東日本湘南新宿ライン・上野東京ライン

③ 内 容

一般財団法人救急振興財団のポスターを活用した心肺蘇生法等の普及啓発

④ 主 催

消防庁、厚生労働省、一般社団法人日本救急医学会、一般財団法人日本救急医療財団

4 その他の取り組み

(1) 「救急の日」ポスター作成・配付（制作：一般財団法人救急振興財団）

今年度のポスターは、「救命活動に間違いはない！見つけよう！自分にできること！」をテーマとしました。

このポスターでは、救命活動は、AEDでの対応だけでなく、救急車や人を呼びに行く、傷病者の荷物を整理するなど、そんな些細なできることの積み重ねで行われること、老若男女を問わず、できることはたくさんあることを伝えています。

救急の日ポスター



ポスターは一般財団法人救急振興財団を通じて、全国の消防本部や消防関係団体に配付しています。また、電車の中刷り広告にも同じ図柄を使用しています。

(2) 消防機関における実施行事等

今年度の行事等の実施に当たっては、現下の新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、各消防機関で中止等の措置がとられている場合があります。

詳しくはお近くの消防機関にお問合わせください。

令和2年度救急功労者表彰受賞者名簿

●総務大臣表彰対象者数 16 個人・団体

○個人表彰14名

(五十音順・敬称略)

いまい ともひこ 今井 智彦	64歳	医療法人創仁会 今井整形外科 理事長	長野県
うちはし よしたか 内橋 慶隆	64歳	独立行政法人国立病院機構 渋川医療センター 統括診療部救急診療部長	群馬県
おおたか こうせい 大高 公成	58歳	秋田県厚生農業協同組合連合会 大曲厚生医療センター 副院長	秋田県
こばやし けんじ 小林 健二	68歳	社会福祉法人恩賜財団 済生会支部栃木県済生会 支部長	栃木県
そのだ はじめ 其田 一	65歳	市立釧路総合病院 副院長 兼 救命救急センター長	北海道
たかはし あきひこ 高橋 玲比古	65歳	医療法人社団さくら会 高橋病院 理事長	兵庫県
たなか しげる 田中 茂	67歳	社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院 救急科 顧問	静岡県
なかがわ いつお 中川 五男	64歳	独立行政法人労働者健康安全機構 中国労災病院 副院長 兼 救急部長	広島県
のろ じゅんいち 野呂 純一	76歳	医療法人エムアンドエム会 野呂医院 理事長 兼 院長	三重県
はまみ げん 濱見 原	65歳	愛媛県立中央病院 救命救急センター長	愛媛県
ほんだ ひでき 本多 英喜	52歳	横須賀市立うわまち病院 副病院長 兼 救命救急センター長 兼 救急総合診療部長	神奈川県
みぞばた やすみつ 溝端 康光	59歳	大阪市立大学医学部附属病院 救命救急センター長	大阪府
もいずみ よしまさ 茂泉 善政	67歳	公益財団法人仙台市医療センター 仙台オープン病院 院長代理・救急センター長	宮城県
よしはら かつのり 吉原 克則	66歳	東邦大学医療センター 大森病院 救急災害統括部顧問	東京都

○団体表彰2団体

医療法人聖麗会 聖麗メモリアル病院 茨城県

埼玉医科大学病院 埼玉県

令和2年度救急功労者表彰受賞者名簿

●消防庁長官表彰対象者数 17 個人

○個人表彰17名

(五十音順・敬称略)

ありかわ 有川	まさよし 昌義	55歳	下関市消防局 西消防署 署長	山口県
いがらし 五十嵐	ひろみつ 博充	59歳	伊勢崎市消防本部 消防長	群馬県
いしい 石井	しげる 茂	59歳	相模原市消防局 救急課 担当課長	神奈川県
うつぎ 宇都木	てつお 哲男	59歳	稲敷広域消防本部 龍ヶ崎消防署 署長	茨城県
おやま 小山	としあき 年秋	58歳	大崎地域広域行政事務組合消防本部 消防次長	宮城県
かみおか 上岡	けんじ 健司	55歳	栃木市消防本部 栃木市消防署 署長	栃木県
ししま 四島	ひろし 弘	56歳	福岡市消防局 警防部 救急課長	福岡県
たかや 高屋	しん 伸	58歳	うるま市消防本部 具志川消防署 署長	沖縄県
ちょうこうじ 長興寺	かずひろ 一弘	60歳	二戸地区広域行政事務組合消防本部 消防長	岩手県
のぐち 野口	はじめ 元	61歳	前 由利本荘市消防本部 消防長	秋田県
はっとり 服部	かつお 克郎	60歳	知多南部消防組合消防本部 知多南部消防組合消防署 署長	愛知県
はやしだ 林田	すみと 純人	59歳	大阪市消防局 救急部救急課 副課長	大阪府
ひだり 左	ひろゆき 博之	59歳	船橋市消防局 東消防署 署長	千葉県
まつやま 松山	たかお 孝生	55歳	高山市消防本部 消防長	岐阜県
むらこし 村越	まさふみ 正文	57歳	さいたま市消防局 警防部 副理事	埼玉県
もろ 茂呂	ひろみつ 浩光	60歳	帝京大学医療技術学部スポーツ医療学科 救急救命士コース 准教授 (前 東京消防庁 葛西消防署 署長)	東京都
よこやま 横山	ゆきひろ 幸浩	60歳	郡山地方広域消防組合 郡山消防署 署長	福島県